

2024年10月

# 中医学の臨床治療原則

上海中医薬大学附属日本校 陳 雷

## 一、内容と定義

- 扶正祛邪  
正（気）を助け、邪（気）を取り除くことを指します。
- 治病求本  
疾病発生の本質や根本の治しを求めることを指します。
- 陰陽平衡の調整  
陰陽バランスの失調状態を整えることを指します。
- 臓腑機能の調整  
臓腑及び臓腑間の関係についての失調状態を整えることを指します。
- 気血津液の調整  
気・血・津液及び彼ら間の関係についての失調状態を整えることを指します。
- 時地人により適切に施療  
中医学の用語では「因時因地因人制宜」と表示し、疾病を治療するには季節、地理環境及び個人の体質、性別、年齢などの違いによって適切な治療を施することを指します。

## 二、分類と定位

- 根本的原則  
中医学の理念に基いた原則です。  
●扶正祛邪 ●治病求本
- 基本的原則  
中医学の観念に基いた原則です。  
●陰陽の調整
- 綱領的原則  
診療を具体的に指導する原則です。  
●臓腑の調整 ●気血津液の調整 ●時地人により適切に施療

## 三、臨床応用

- 扶正祛邪  
●正確な判断 正邪の盛衰の状態  
●正確な施療 補瀉方法の選択

(二) 治病求本

- 正確な判断 疾病の本質（原因病機）の認識
- 正確な施療 ①正治と反治 ②治標と本治

(三) 陰陽平衡の調整

- 正確な判断 疾病の類別とバランス状態の認識
- 正確な施療 盛衰補瀉の選択

(四) 臟腑機能の調整

- 臟腑自体の機能調整 過或いは不足の調整
- 相互関係の調整 表裏・生克の関係の調整

(五) 気血津液の調整

- 自体機能の調整 量的、働きの方面的調整
- 相互関連の調整 依存、転化、統轄/影響の調整

(六) 時地人により適切に施療

- 整体観念の体現
  - ①季節や時間帯
  - ②生活環境
  - ③個人差（体質、性別、年齢、生活習慣）